

学芸会 (当別小学校・10月14日)

広報 とらべつ

人口20,649人 (男性10,172人・女性10,477人) 7,716世帯 (26人減・9世帯増/10月1日)

11 2001
11月1日発行
No.578

発行 当別町
編集 企画部企画課

「古い慣例より新しい実験」を



考後率衆長町別当

平成13年9月定例会の開会にあたり、私の町政執行方針を表明させていただきます。

私は昭和46年、当別町の開拓101年、2世紀の始まりに議会議員に当選いたし、奇しくも本年2001年、21世紀の始まりの年、町長選挙に於て町民多数のご支援をいただき、町長に当選いたしましたことに自分の気持ちの中で歴史的な使命感を持ち、この町に忠誠を誓って、8月2日町長に就任いたしました次第でございます。

私は当別町の行く道を示し、町民や産業の繁栄の為に「学ばざれば則ち君子を捨てて小人となる」の言の如く先知先哲に学ぶ決意であります。

就任から1カ月半の時間が過ぎ、A4用紙一枚の事務引継ぎから行政の内容を徐々に掌握する中で、財政事情の深刻さには驚愕していると云うのが実感であります。

しかし、やらなければならぬ事が山ほどある状況ですから、私は税金で行う仕事と町民が自己負担、自己責任で行うことの区分を明確にしたいと思っております。

それと同時に、町民から預かった税金に如何に価値を付加して町民に

返していくかと云う姿勢が原点だと考えます。

比較的新しい住民も多い当別町では価値観が多様で、町内会としての意思決定の機能はまだ弱いところもあります。しかし、「地方分権」が進むと云うことは、個々の地域コミュニティや町内会などが自立して、地域と行政が適正な役割分担をしなければ、結局、町民負担が増えることを理解していただかなければなりません。

私は、情報公開によって、透明性の高い財政制度を確立したいと考えます。

住民は公開された情報をもとに役場に意見を云う。議会は住民よりはるかに多い情報量を生かして、政策論を大いに展開していただく。役場は自分達は間違いないと云う自意識を捨てて、専門家集団として力を発揮する様な自治体をめざします。

私は、町長の仕事は先ず施策を考えることだと思っております。従って、当

別町の基本構想に沿って「美しく心地良い 当別づくり」を目指したいと考えます。

以下、その為の基本的な考え方を述べ、議員の皆様への御批判を肉付けとして、町政執行に当って参ります。先ず第一に私は、地方自治体の命である法律運用をより適切に行うために、職員の人材育成に力を入れます。

また、欠員の助役を北海道庁から派遣していただく事を考えました。その助役の承認については、満場

一致の御同意を頂きました事に議員の皆様から感謝申し上げます。私は、谷本助役と二人三脚で重点施策に取り組んで参ります。

次に財政の健全化であります。現在、町の起債借入残高は一般会計で約19.6億円、下水道事業特別会計で約61億円です。また、一般会計における債務負担行為に基づく支出予定額は約22億円であり、これらを合わせると約27.9億円という膨大な負債を抱えております。

このような多額の起債借入残高の状況と、地方分権の進展に伴う地方自治体が担うべき役割の増大等を考えると、行財政の簡素化を図り、また限られた財源の重点配分と経費の効率化に徹し、町財政の健全化を図ることが急務であります。

特に、近年は税収の伸び悩み、起債の増加等により公債費負担比率が警戒ラインである17%を越え、19.2%となり、類似団体の15%を遥かに越えており、財政構造の硬化はおびただしいので、公債費負担の適正化を推進することが不可欠であります。

更に、経常収支比率も類似団体の79.2%を上回り、83.1%であります。町村では80%を越えると財政構造の弾力性が失われていると判断されるのであります。

平成12年度から平成18年度までの

7カ年の公債費負担適正化計画を策定していたことは、去る3月定例会でお示した通りですが、14年度以降の起債は毎年度9億円以下にしなければならぬ状況であります。これは、過去数年間は毎年約20億円の起債を起こしていたのでありますから、半分以上と云うことであります。

こうしたことから、計画中の大型事業実施において、新たな起債借入は、町財政の破綻につながる恐れがあることから、事業の実施に当たっては、事業の緊急度、優先度等を勘案しながら着工の繰延や、事業の標準化等を行うとともに、新規の大型事業については当分の間、着工を見合わせることにします。

従って、懸案でありました、文化センター建設事業は、財政の健全化が図られなければ着工が困難な状況であります。

文化センターの早期建設の為、建設資金に寄付をしていただきました多くの町民や関係団体の皆様に申し訳ないと思っておりますが、この様な事情をご理解いただくと共に、できるだけ早期に財政を健全化し、着工できるように最大限の努力をして参ります。

また、町財政の健全性を確保する為には、町民のご理解とご協力が不可欠であります。町民に財政運営を一緒に考えていただく事が必要であ

り、町民に財政状況を「広報とうべつ」で分かり易く公表し、ご理解していただくような方策を講じて参ります。

その状況で、住民の福祉の増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を上げる様にしなければならぬという地方自治運営の基本原則に立ち返り、既存の枠組みや従来の発想に捕らわれないで行政全般にわたって再点検を行い、管理費の削減は、目標の数値化を図り、その達成に向けて取り組んで参ります。

具体的には、事務事業、施設管理については除雪業務や保育所の調理など、可能なものから積極的に民間委託をして参ります。

補助金等については、定期的に対象となる事務事業、個々の目的達成状況や効果などを評価し、その結果に基づき、補助メニューの廃止統合、

縮減等による整理合理化に向けて大胆に取り組んで参ります。

役場庁舎管理については昭和45年に建築以来、31年を経過していることから、その間の職員数100名の増加により事務スペースの減少、会議室不足が生じているのが現状であります。

有効活用の検討を積極的に進め、事務の効率と町民が利用し易い役場庁舎を考え方の基本に据え、整理・整頓された事務室とともに、職員一人ひとりが親切・丁寧な姿勢に徹し、窓口対応については民間の専門家による職員の接遇研修を積極的に進めます。

行政事務のIT化は、事務の効率化、町民サービスの迅速化を図る、最も有効な手段であり、飛躍的な効果が期待できるものと考えており、今後、庁舎内ランシシステムを構築して参ります。

次は、発展基盤の整備であります。農業の振興については、当別町の農業がこれからも基幹産業である為には、農村の多面的機能と自然生態系を考えたクリーン農業であることが不可欠であります。

本町農業は、土地改良基盤整備を積極的に進め、道内有数の食糧基地として大きな役割を果たして参りましたが、農家戸数の減少・農業経営者の高齢化・担い手不足が進行して



おり、地域農業の活力衰退が問題となつています。

近年、振興を図ってきた花卉・野菜についても気象変動や経済情勢から生産額は減少し、大きな問題を抱えているところだ。

従って、本町農業を持続的に発展させる為、農業法人や建設業者等に呼びかけて農作業請負会社の農業コントラクターの導入を図ります。コントラクターは労働力の確保と雇用の増大につながり、副産物の有効活用等、循環型農業によるクリーン農業を推進すると思います。

私は、信頼される当別ブランドの供給を図り、大都市近郊の地理的條件を生かして消費者を圃場に呼び込む新しいタイプの経営を促進させ、また、付加価値を高める加工関連にも取り組みをし、1・5次産業を推進します。

水稲の転作が長期化する中では畜産の振興を図り、田畑の複合経営で良質で安全な肉牛の増産を図るとともに、家畜排泄物の適正な処理と有効活用、堆肥の増産を奨励して循環型の農業の構築についてJAにプロگرامをお願いし、土地改良区の発意を尊重して両団体と連携を図り、更に農業委員会の意見も聞きながら循環型農業を強力に推進いたします。商業の振興については、本町中心市街地においても、現在十数店舗が



シャッターを下ろしており年々増加傾向にあります。

このままでは、コミュニティ機能の低下等により、益々賑わいのない商店街になることが危惧されます。

一方、消費者は魅力ある商店街を求めております。

私としては活性化に向けて空き店舗対策は急務と判断しており、平成14年度に向けて商店街等活性化先進事業により、実験的に空き店舗をギャラリー、コミュニティコーナー、情報の発信その他小イベント、更によきこいなど各種文化活動、グループの事務所等に利用すべく、北海道等関係機関との協議を積極的に進め、未来に続く魅力ある商店街を形成していく上でのスタートとして、また、文化センターの建設延期を補う役割の一部を果たすものと致します。

本町の発展に不可欠な生活用水の安定的確保の為、また、浄水場の老朽化も著しいので、当別ダム建設の促進に積極的に取り組み、ダム完成により水道用水量の絶対量を増すことと、西部地区の一部での低水圧問題の抜本的解消に取り組みます。

本町の下水道は、従来までに140億円の予算を掛け、普及率は平成12年度末で79・8%ですが、今後、毎年平均10億円の計算になる194億円の20年計画をたてています。

本町の都市計画施設は、これまで多額の予算を必要とする公共事業中心の行政主導型ハード整備が主流でありました。これまでの実績は道路が15本で21km、駅前広場が1カ所、都市計画公園が9カ所で29ヘクタール、緑地が2カ所で37ヘクタール、公共下水道区域は542ヘクタールについてそれぞれ都市計画決定をし、各施設の整備を実施中で、昭和52年から平成12年度までに公園費29億円、街路費36億円、区画整理費37億円で合計102億円を投入しています。

今後、公園、街路、土地区画整理で138億円は掛かる計画であります。更に下水道計画の194億円を加えると合計は330億円以上です。来年度以降、年間9億円しか起債を起こせない状況ですから、これでは膨大な予算と歳月が掛かり過ぎます。

従って、公共事業だけに頼らず、これからはこれを補完する為、住民一人ひとりが知恵と努力により、美しい町づくりの推進役となる、住民参加型の景観整備を進めるべきと考えます。ヨーロッパ等の地方都市が実践している事ですから、これは決して難しいことではありません。

私は、美しい花に蝶が寄るように、当別町全体を「道民の森」と同じコンセプトで付加価値を高め、「どこに住んでも美しい、心地良いまち当別」を目指し、来るべき少子高齢化社会に適應した都市住民が羨むような農村景観をバックステージにした美しい町づくりを進めたいと思います。

都市近郊の農村として景観の整備を意識した転作物の作付体系をJAと検討し、温暖化対策に農家の育成について土地改良区と地域用水対策事業を検討いたします。

また、JRや国道、道道の景観を妨げ、病害虫の発生源になる雑草の完全刈り払いなども管理者と協議したいと思います。

市街地や住宅地では、空き地や道端の雑草刈り、ゴミ・ステーションの整理に必要な規則の制定、街角の花壇づくり、商店の看板チェックなどを始め、地域に密着した小さな景観整備活動を進め、町内会毎に町並景観コンテスト、アメニティコンテストを開催して身近な視点や活動が

ら美しいまちづくりを進めることができるものと考えます。

その為にも、住民から美しいまちづくりの為の提言をいただき、「住民の役割」と「行政の役割」について、住民と行政がともに考え、どう進めて行くか検討を重ね、当別町に相応しい、美しいまちづくりの指針となる『美しい景観推進条例』を来年度制定したいと考えております。その為、10月の中旬に、北海道開発局が進めている「我が村は美しく」の先例地であるヨーロッパの研修に現状視察として職員3名の派遣を予定しております。

また、策定中の都市計画マスタープランは、特に「美しいまちづくり」を目指したプランにしたいと考えます。

次に、地方分権時代に大切な介護保険についてですが、介護保険制度が施行されてから約1年半が経過いたしました。

65歳以上の第1号被保険者数は平成13年8月末現在で3,647名で、そのうち要介護及び要支援認定者数は424名であります。これに第2号被保険者の要介護及び要支援認定者数16名を加えると合計440名となっております。

介護認定審査会を本町は単独で設置しており、現在6名の委員で認定作業を行っております。

介護保険指定事業者の状況は、ホ

ームヘルプサービス2カ所、訪問看護3カ所、デイサービス1カ所、通所リハビリテーション1カ所、ショートステイ2カ所、痴呆性老人グループホーム2カ所、特別養護老人ホーム1カ所、介護老人保険施設1カ所、居宅介護支援事業所が5カ所設置されておりました。平成12年度からの特別会計は1,900万円の繰越金が出ました。

しかし、平成13年度以降は保険料納付の条件も変わり、決算後、各般に亘り、検討課題が生じるものと思われませんが、介護保険特別会計の健全化のため適切な対応をして参ります。

公共工事については、本町の実情を勘案しつつ、早期発注に努めると共に、コストの縮減にも取り組んで参ります。

入札制度についても、入札の透明性を確保し、指名業者数を増加するなど公正な競争性の促進をして入札、落札金額、契約に係わる情報を公表いたします。また、何よりも公共事業の施工には適正な監督を強化いた

し、工事施工の評価もいたします。

次に、教育と人づくりと子育てについてですが、私は、当別の子どもをたくましく育てることを基本とした学校教育を期待して、地方の視点に立つて、地域に支えられた学校として、常に「開かれた学校」活動の推進が大切と考えます。

「生きる力」の育成につながる総合学習のカリキュラムは、「田園のある当別」の地域性を活かすべきと考えております。

これらの教育活動を支援する「学校評議員制度」の実施は意義のあるところであり、その効果を大いに期待しております。

当別町内保育所の状況は、定員に対してへき地保育所の入所人数が大きく下回っている為、道費補助金の対象となる保育所が減り、町費負担は増大している状況にあります。

しかしながら、働く女性の増加に伴い、保育所の果たす役割は益々重要になってくると考えており、働く親に保育所で育ててもらって良かったと思われるように、保育内容の一



就任にあたって

たかはし 高橋
当別町教育委員会教育長

ただし 義



平成13年10月1日をもちまして、当別町教育委員会教育長を拝命いたしました。

誠に光栄でありますとともに、職責の重大さを痛感いたしております。

現在の教育を取り巻く様々な課題を踏まえ関係機関および町民の皆様のお力添えをいただきながら、当別町教育の充実発展のため、誠心誠意努力する所存でありますので、皆様のご支援とご鞭撻を心からお願い申し上げます。

【経歴】

昭和15年2月生まれ。昭和37年北海道学芸大学札幌分校卒業と同時に当別中学校勤務

以後、石狩教育局指導課長・胆振教育局長・北海道教育庁小中特殊教育課長・北海道真駒内養護学校長・当別町立当別幼稚園長

退任にあたって

前当別町教育委員会教育長 藤中 彰二



平成13年9月30日をもちまして、1期4年間の任期を町民の皆様のご支援とご協力により、教育行政推進に微力ながら専念させていただき、職務を全うできましたことに対して厚くお礼申し上げます。

今後とも、当別町における教育行政の更なる発展をご期待するとともに、町民の皆様のご健勝を祈念申し上げまして、退任のご挨拶とします。

期間 7月31日～8月3日

行先 宮城県岩出山町

日程 7月31日 当別16時出発・苫小牧港発仙台
港行フェリーに乗船（船中泊）
8月1日 松島観光・歓迎の集いと交流会
8月2日 歴史研修・キャンプファイヤー
8月3日 竹細工体験・お別れの集い
仙台空港から帰町



とうとう！たくさん話した事、いつまでも忘れないよ。また、絶対再会しようね。そして、ようちやん、やつあんをいつまでも目指して頑張ります。この研修で出会えた小学生、ジュニアのみんな、お世話になった大人の一人ひとりをわかめは忘れません。

最後に、当別ジュニアのみんな、本当、すごく楽しかったよ。今年はどうなるかと思っただけ（ど）笑）、スタンツ（出し物）練習をしたり、もちろん、研修中の皆さんの思い出がありがとう！たくさん迷惑かけたけど、これからもみんなで頑張っていこうね。

本日にBOS（北京）ホスピタリティ・当別ジュニアリーダー会長のキャンブネーム率いるこのメンバーで岩出山に行けて良かったです。

当別と岩出山の交流がいつまでも、どんな形ででも続いていく事を願って……
いつまでもみんな、仲間だよ！



また会おうね

平成13年度 当別町少年国内研修



町内の小学6年生40人を中心に、姉妹都市の宮城県岩出山町で交流を深めてきました。真夏のない今年の北海道でしたが、8月初旬の岩出山も天候には恵まれませんでした。でも、友人との再会や新しい出会いから生まれる熱い気持ちはそんな天気も吹き飛ばしたようです。

今年も岩出山へ行ってきました。昨年はずっと暑かったので、そのところが心配でしたが、今年の宮城は雨で寒かった！フェリーではずっと酔いましたが、岩出山町に着くと感激の再会！

でも、一つ残念だったのは、雨のためにたくさんの方の予定が無くなってしまった事でしたが、その雨のおかげでおフロにたくさん入れました◎

松島で、みんなでおみやげを見た事も、道の駅で食べたソフトクリームも、キャンプファイヤーでみんなと踊ったフォークダンスも、お別れの時、岩出山のみんながバスを追いかけたのも、そして、たくさんのお学生、ジュニア、大人の人達と出会ったりした一つひとつがわかめ（私のキャンブネーム）活動中の愛称）にとつて、本っつとくに大切な思い出になりました！

岩出山ジュニアにはまた、今年も学ぶことがたくさんありました。そのところを課題にしてわかめも頑張っていきたいです。

小学生にも、この研修のスバラシさや楽しかったたくさんのお話、あと、わかめの事をいつまでも忘れないでほしいなあ。この大っきなひとつの感動を体験した仲間だから！そして、たくさんのお子が「リーダーになりたいなあ」と少しでも思ってくれたら、わかめは最高に嬉しいです◎

なんだかまとまりのない作文ですが、これがわかめの全てです。

岩出山ジュニアのみんな、3日間本当にありがとう



竹細工の体験学習



私かわかめです



有備館



雨・文化体育センターでキャンプファイヤー



あ・ら・伊達な道の駅

感謝、感謝のスマイル&チャレンジ

ジュニアリーダー 中村智美(高1)

お答えします

「まちづくりの主役は町民の方々」ということから、9月号
広報誌に「町長への手紙」を折り込みました。

その結果、9月中旬に寄せられた手紙は38通を数えましたが、
その中から、何点が取り上げて誌上でお答えします。

提言 JR学園都市線を電化・複線化し、札幌までの所要時間を短縮することでベッドタウンとして人口が増加します。また、国の構造改革で福祉分野の就労人口が多くなるので、福祉専門の学校を当別に誘致し、需要が増える福祉教育の場を転職する人に提供してはどうでしょうか。
お答えします

町と町議会が協力し、学園都市線の電化・複線化の要望をしており、住民の方々がより利用しやすくなるように活動を強く続けて参りたいと思っています。

次に、福祉関係の学校誘致ですが、国や社会の動きを見極めながら検討すべきと考えています。

提言 JR石狩当別駅と太美駅の間に新駅をつくり、町を一つにつなげ、また、江別市をつなぐ環状線にしてはどうでしょうか。
お答えします

JRの新駅や新路線の設置には、利益を見込める乗客数の確保が前提になっているそうです。今後のまちづくりや交通体系を見極める必要があると考えています。



提言 町としてコンサドールのセンターになりませんか。
お答えします

Jリーグの持つ「地域スポーツ」の意義は理解していますが、まず、ファンの方々が地域の後援会を立ち上げてはいかがでしょうか。北海道フットボールクラブも地域後援会の拡大を望んでいます。

提言 選挙の投票所を減らし、経費の節減に努めてはどうでしょうか。
お答えします

現在、当別町の投票所は18カ所にあります。投票所の数は、それぞれの市区町村の有権者数・地形・面積などの事情を考慮し、各市町村の選挙管理委員会を設置することになっています。本町は、当別ダム建設の関係で青

提言 JR学園都市線の冷房がきついで、少し控えて欲しいのですが。
お答えします

JRに申し入れます。

提言 開拓郷土館（末広）と伊達記念館（元町）を一つに整備してください。
お答えします

当別伊達記念館と伊達邸別館は、当別開拓の祖である伊達邦直公に係わる資料を中心に展示し、歴史的背景のある場所に開設されています。開拓郷土館は当別の産業・生活・自然に関する資料を展示するなど、両施設は性格の異なる施設ではありませんが、今後のまちづくりの中で検討いたします。（教育委員会）



山方面の有権者数が激減したことから、平成12年衆議院議員総選挙の時に青山中央・二番川・四番川の3投票所を青山地区に統合し、21投票所に18投票所にしました。今後とも、選挙管理委員会では、選挙人が投票しやすい環境整備をし、効率の良い選挙の執行に努めます。（選挙管理委員会）



提言 JR石狩太美駅のスロープについてですが、役場出張所の中を通って利用するようになっていたために、休日にはスロープが利用できません。曜日に関係なく、スロープの利用ができるようにしてください。
お答えします

提言 図書館でパソコンを自由に使えるなど、多目的な情報館の建設を。
お答えします

現在、図書館（室）に求められる機能・内容・活用目的は多岐多様な広がりを見せています。町の公民館と西当別コミセンの図書室では、パソコンを使って札幌市立図書館や道立図書館との間でネットワークを構築しています。これを利用すると、札幌市や道の蔵書を借りたり、検索することが出来ます。多くの機能を持つ図書館は今後の検討課題と考えています。（教育委員会）

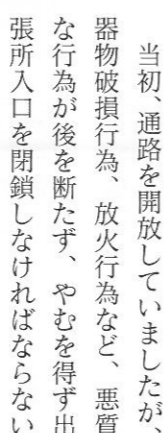
提言 インターネットの高速回線を当別でも使えるように。
お答えします

高速回線は、利用者がどの程度見込めるかで設置区域が決まると聞いています。機会あることに、光ケーブルなどの設置を要望したいと考えています。

提言 テレビなどのロケ地になった、当別の名前を広めてください。
お答えします

北海道でも道が主体となって、ロケーション撮影を誘致・支援しようと動いており、当町も関わっています。製作側の申し出については事情の許す限り、積極的に受け入れをしようと考えております。

車椅子で「石狩太美駅舎」を利用されている方々には、「役場太美出張所」入口横にあるスロープを使っていたいただいています。そのスロープからホームまでの利用には出張所内を通るのですが、出張所の業務終了時間（午後4時15分）以降、または休業日（土・日曜日や祝祭日）には出張所の入口を閉鎖しています。当初、通路を開放していましたが、器物破損行為、放火行為など、悪質な行為が後を断たず、やむを得ず出張所入口を閉鎖しなければならぬ現状をご理解願います。また、他の公共施設にも同様の行為が発生しており、その対策に苦慮しているのが実態です。今後、このような悪質な行為を防止するためにも町民の皆さん一人ひとりの監視やご協力をお願いします。



町民の皆さん一人ひとりの監視やご協力をお願いします。

町長の日記

今日10月8日は体育の日なので、久しぶりにゴルフへ行ってきた。当別町夫婦対抗ゴルフコンペに参加した。

第1回目に参加した当時は、年間50回もゴルフをしていた頃なので、夫婦で合計188のスコアで優勝したが、今年、私はまだ6回目なのでスコアはあまり良くなかったが、妻が良かったので5年振りにまた優勝し、気分良く帰宅したら、中学校時代の先生から手紙が届いていた。もう67歳になられるのに、相変わらず少女のように綺麗な文体で「随分痩せた様だが体に気をつけなさい」と書かれてあった。中富良野の丘の景色が好きで、老夫婦で暮らされているのだが、胸がときめくような手紙である。

7月8日の町長選挙から丁度3カ月目の日である。改めて沢山の人々にお世話になった事を想い出し、頭の中に選挙中にお会いした一人ひとりの顔が浮かんできた。

この3カ月の間にも、親しい家の方が沢山亡くなられたが、町議の時と違い、御参りするのも公務の都合で俣ならず、また、町民に差別をつけてはいけないので、どこかで線引きが必要であると教えられ、管内の町村長さんの例に従って、原則的に役場職員の家と町政功労者の方以外は失礼することにした。

然し、いろんな方々に御無沙汰気味なので、先生に倣って「ハガキを出そう」と思い、机に向かい、女性の方にとりあえずハガキを書いたものの、2時間ほどで100枚のスピードで書き上げるとだんだん乱筆になり、自分でも恥ずかしい。

町の各種委員を公募しているが、女性で応募して下さる人が案外少ないのが気にかかる。町の広報で少し早目に公募のお知らせをしたいと思う。

先日的人事異動で女性の係長を沢山発令したが、町民が彼女たちの仕事振りを応援してくれることを願いたい。

今日は女性のことがばかりになったが、きっと、選挙の時の「ウーマンパワー」を想起した一日だったからか――。

当別町長衆平俊考

新石狩川橋りょう完成を祝って初渡り

平成9年12月に着工した学園都市線の石狩川橋りょうの架け替えが約4年を経過して完成し、10月19日から使用を開始しました。町では、町長・町議会議員・駐在員・町職員などがこの日の午前6時の札幌発列車に乗り込み、初渡りをし、完成を祝いました。また、前日の10月18日には、レール締結式が石狩川橋りょうの上で国土交通省・町長・JR代表などの関係者が出席し、執り行われました。



「交通事故死ゼロ」が1年経過 継続を願い街頭啓発

“「交通事故死ゼロの日」が続くように”と、昨年10月14日の死亡交通事故から1年が経過した10月15日、黄色の旗でドライバーに交通安全を呼びかける街頭啓発が行われました。啓発は国道275号線沿い(栄町)で行われ、町交通安全協会・栄町や樺戸町の住民などの約30人が参加しました。なお、町内での「交通事故死ゼロの日」の最長継続期間は、昭和61年2月7日から63年2月3日までの727日間。



町民ら約450人が参加「防災訓練」

町が若葉公園を会場に実施した「防災訓練」。突然発生する災害に備え、防災関係機関と地域住民とが一体となり、災害応急活動を通じた防災活動の円滑な推進と防災意識の高揚を図るために行われたもの。当別町を震源とするマグニチュード6.0の地震が想定された訓練には、当別町・航空自衛隊当別分屯基地・当別消防署・札幌方面北警察署のほか19町内会の町民ら約450人が参加。木造倒壊家屋に閉じ込められた人の救助訓練・孤立した被災者の救助訓練・バケツリレーなどの本番さながらの訓練に、参加者はきびきびと行動していました。(9月27日)



新米の味で保持・出荷できる施設 「さっぽろライスターミナル・米夢工房」が完成

今年3月から、町が上当受骗に建設していた石狩地区広域穀類乾燥調製貯蔵施設＝「さっぽろライスターミナル・米夢工房」が9月末に完成しました。同施設は、米を乾燥し低温保存ができる管内初の施設で、高品質のまま米を保持・出荷できるほか、大豆の乾燥調製機能も備えています。新米の受け入れは10月から開始され、1月から2月にかけては最大7,000トンまで粉を貯蔵できるサイロ(＝1基500トンを収容・計14基)に氷点下5度の外気を取り入れることで低温冷却され、新米のおいしさを保った状態で貯蔵できるものです。

9月29日には関係者ら約120人が参加し、施設の完成を祝う「竣工修祓式・落成式」が開かれ、泉亭町長と川原博志・施設管理組合長(＝北石狩農協組合長)が施設の始動ボタンを押したほか、泉亭町長が「石狩地区の農業が恒久的に生き残るため、(施設が)クリーン農業の象徴となり、今後この施設に農産物だけでなく、生産者の姿に感動を求めて消費者が集まってくることに期待している。」と挨拶しました。

施設は、鉄骨造り一部二階建て、2,740平方メートル。北石狩などの4農協で構成する管理組合で運営。総事業費は約24億1千5百万円。管内の“売れる米づくり”に貢献できる施設として期待されます。



まちの
話題

ZOOM-UP
ズームアップ

本誌に登載の写真を希望者に差し上げます。
●申し込みは電話で、企画課広報広聴係(☎3-3069)へ。

年金 介護保険

Q & A

国保

私は現在自営業者です。家族全員国保に加入していますが、次男が来月から就職することになりました。

この場合、手続きはどのようにすればよいのでしょうか。

就職される次男の方は、就職と同時に社会保険に加入することになりますので、国保脱退の手続きが必要になります。また、国保の加入や脱退など、国保の資格に関する届け出期限は14日以内となっていますので、会社から社会保険証の交付を受けたら必ず社会保険証と国民健康保険証を役場に持参し手続きしてください。

なお、手続きが必要な場合と必要書類などは次のとおりです。

- ▼国保加入の場合
 - ・転入したとき・転出先の市町村から交付された転出証明書
 - ・退職したとき・社会保険資格喪失証明書
 - ・子どもが生まれたとき・国民健康

健康保険証

▼国保脱退の場合

- ・転出する時、死亡したとき・国民健康保険証
- ・就職したとき・職場の健康保険証と国民健康保険証

▼その他の場合

- ・退職者医療の対象になったとき・年金証書と国民健康保険証
- ・転居、世帯主や氏名が変わったときや、世帯を分けたり一緒にしたとき・国民健康保険証
- ・保険証を紛失したとき・本人を証明するもの(免許証など)
- ※届け出をしないと2重登録などのトラブルの原因となりますので忘れずに期限内に手続きを。
- ▼詳細 国民健康保険係(☎332467)

年金

夫は既に年金を受給していますが、私は国民年金保険料を納めています。最近、夫が体調を崩し入院したため、保険料の納付が困難になりました。途中からでも免除してくれるのでしょうか。

免除申請はいつの時点からでも出来ます。納付が困難な状況になりましたら、すぐに役場住民課国民年金係まで印鑑を持参して手続きをしてください。なお、免除申請の審査・決定は社会保険事務所になります。年金の各種届出や請求手続き照会には基礎年金番号で！平成9年1月から、国民年金や厚生年金などの公的年金制度の番号を一本化する「基礎年金番号」が導入されました。

これにより、公的年金に加入していた期間すべての記録が管理されるため、年金相談や年金の裁定が迅速、確実に行えます。また、退職や転職などによる、年金の届出を忘れていた方にお知らせすることも可能になりました。

基礎年金番号は加入する年金制度が変わっても、一生を通じて使用する、一人に一つの番号です。

個人情報を他人に悪用されないよう年金手帳や基礎年金番号通知書は大切に保管し、併せて年金の各種届出や請求手続き、照会には必ず基礎年金番号を使用するようにお願いします。

不審電話にご注意を！最近、不審電話が連続して発生しています。

電話の内容は、社会保険事務所あるいは社会保険事務局と名乗って、「オンラインが故障したので

再確認のために……」などと言いながら、ご主人やお子さんの勤務先・会社の電話番号・住所・携帯電話の番号・取引銀行や口座番号などを聞いているそうです。

しかし、社会保険事務所等では「個人のお宅に電話をして、家族の方の勤務先などをお聞きするようなことは絶対ない」とのことです。不審な電話には、その場で答えることのないようにして、あなたのプライバシーが侵害されないよう注意して下さい。

「変だな？」と思ったら、質問には答えず一度電話を切って、役場住民課国民年金係(☎332467)へ問い合わせてください。

役場窓口年金相談日

- 11月14日(水)、28日(水)
 - 12月5日(水)
- 役場1階住民課国民年金係へお気軽にお越しください。

年金保険相談所の開設

- 主催 札幌北社会保険事務所
- 日時 11月20日(火) 10時～15時
- 場所 商工会館(錦町)

介護保険

介護保険料の口座振替をご利用ください。

65歳以上の介護保険料を普通徴

取(納付書)で納めている方は、確実に納め忘れない口座振替をぜひご利用ください。

口座振替を希望される方は、次の金融機関又は郵便局で申し込みができます。

▼口座振替ができる金融機関

- ・北海道銀行当別支店
- ・北洋銀行当別支店
- ・石狩中央信用金庫当別支店
- ・北石狩農協本所、西当別支所
- ・町内郵便局

▼申し込み方法

お取引の金融機関又は郵便局へ「介護保険料納付書」、「預貯金通帳」及び「通帳の届け出印」をご持参の上、申し込みください。

(口座振替の届出用紙は、各金融機関の窓口及び保健福祉課介護サービス係窓口にあります。)

▼口座振替の開始について

口座振替の申し込み後に、口座振替の開始月が記載された「口座振替開始のお知らせ」を送付いたしますので、振替が開始されるまでの間は、納付書で納付してください。

▼口座振替日

口座振替日は、各納期月の末日です。(末日が土、日、祝日の場合は、翌週の金融機関・郵便局の営業日となります。)

▼詳細 保健福祉課介護サービス係(総合保健福祉センター)ゆとり4内・西町☎333029

健診と相談

マタニティスクール

《BCコース》
テーマ お母さんの栄養学と虫歯予防
とき 11月12日(月)
受付 10時30分～14時
会場 ゆとり(西町)

《CCコース》

テーマ 赤ちゃんの保育
とき 11月27日(火)
受付 13時～15時30分
会場 ゆとり(西町)

乳幼児健診

対象者には個別に通知します。
《4カ月・10カ月児健診》
とき 12月3日(月)
受付 13時～14時
会場 ゆとり(西町)
《1歳8カ月・3歳児健診》
とき 11月16日(金)
受付 13時～14時
会場 ゆとり(西町)

歯科検診・フッ素塗布

とき 12月6日(木)
対象 1歳から小学校就学前まで
受付 午前の部：10時～11時30分
午後の部：13時～14時
会場 西当別コミセン(太美町)
※事前に申し込みください。

予防接種

《個別接種》
《DPT》(ジフテリア・百日咳・破傷風)
対象 3カ月～90カ月未満
《DT》(ジフテリア・破傷風)
対象 11・12歳

《麻しん》
対象 1歳～90カ月未満
《風しん》
対象 1歳～90カ月未満児と昭和62年10月1日までに生まれた13歳以上、16歳未満の者。(MMRWワクチンの接種済み者、風しんにかかった者を除く。)

予防接種実施の医療機関

- 要予約の医療機関
- さわぎ医院 532055
- 堀江病院 233111
- 予約不要の医療機関
- 勤医協小川通診療所 333010
- 近藤医院 332021
- スウェーデン通り内科循環器科クリニック 533151
- とうべつ内科クリニック 233113
- 当別ファミリークリニック 634649
- 太美中央医院 632332

集団接種

《A反BCG》(ツベルクリン反応検査・BCG)
対象 生後3カ月～48カ月未満児
とき ツ 反11月20日(火)
BCG 11月22日(木)
受付 13時～13時30分
会場 西当別コミセン(太美町)

健康相談

会場・日程
①ゆとり(西町) 祝日を除く毎週月・水・金曜日
月・金曜日運動の器具(ウォーキングマシン、エアロバイクなど)が使えます。
水曜日生活習慣病予防のための栄養相談が受けられます。
②西当別コミセン(太美町)

11月29日(木)
受付 9時30分～11時30分
※事前に申し込みください。

新リハビリ教室

対象 身体機能に障害があるにもかかわらず、必要なりハビリを行っていない方
とき 11月28日(水)
10時30分～14時30分
会場 ゆとり(西町)

わいせいの会

対象 脳卒中等同じ病気を持つ仲間と交流や親睦をはかりたい方
とき 11月14日・12月5日(水)
10時30分～14時30分
会場 ゆとり(西町)

かすみ草の集い・友遊会

対象 外出の機会がなく家に閉じこもりの高齢者
かすみ草の集い
とき 11月20日(火)
10時30分～14時30分
会場 西当別コミセン(太美町)
友遊会
とき 11月29日(木) 10時～12時
会場 ゆとり(西町)

当別断酒会

「お酒」で悩んでいる方と家族は一度おいでください。
とき 11月19日・12月3日(月)
19時～21時
詳細 日中は保健所支所(☎332141)、夜間は工藤(☎232510)へ



武田典子さん(町保健婦)

「コレステロール」について 考えてみませんか?

●当別町基本健診「コレステロール値」(12年度の結果から) 昨年度に基本健康診査を受診した1,527人の内、総コレステロール値が高い値(220mg/dl以上)だった方は、男性24・7%、女性40%という結果でした。

全国平均の男性25・7%、女性34・1%と比べると、当別町ではコレステロール値の高い女性が多い、ということがわかりました。

●コレステロールって何だろう?

コレステロールは脂質の一種です。肝臓で60～70%が合成され、残りは食事から摂取されています。細胞膜を強くし、食べ物の消化吸収に必要な胆汁酸の原料になるなど、体になくてはならない成分です。

しかし、コレステロールが増えすぎると血管の内側に溜まり、十分に血液が流れなくなってしまう。

この状態に、加齢・高血圧・糖尿病・喫煙・心臓病などが重なると、動脈硬化がすすみます促進され

ます。

さらに放置すると、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞を引き起こします。

●日常生活での注意点

- ①食べ過ぎ、動物性脂肪の摂り過ぎに注意しましょう。
- ②エネルギーの摂り過ぎは、コレステロールの増加につながります。ゆつくりと食べ、腹八分目を心がけましょう。
- ③野菜などの食物繊維を、十分にとりましょう。
- ④余分なコレステロールが便と一緒に排泄されます。
- ⑤適度な運動を継続しましょう。
- ⑥運動することによって、余分なコレステロールが減少します。1日30分前後のウォーキングなど、軽めの運動が効果的です。
- ⑦禁煙・節煙を心がけましょう。
- ⑧タバコに含まれるニコチンや酸化炭素は、血管の細胞を傷つけ、動脈硬化を進行させます。
- ⑨40歳を過ぎたら健診を受けましょう。

動脈硬化は自覚症状がないまま進行していくことがほとんどです。年に一度は健診を受けることが大切です。40歳以上の方で今年度、まだ健診を受診されていない方は、町内の医療機関で基本健康診査を無料で受診することができます。

▼申込・問合せ 保健福祉課保健サービス係(ゆとり)内・☎332346へ。

この状態に、加齢・高血圧・糖尿病・喫煙・心臓病などが重なると、動脈硬化がすすみます促進され

お知らせ

タウン インフォメーション
~Town Information~

役場 (代表 ☎3~2330 8時45分~17時15分)
ゆとろ (代表 ☎5~2661 8時45分~17時15分)
役場太美出張所 (☎6~3190 9時15分~16時45分)
町政要望受信専用ファックス (☎5~5555)
ホームページアドレス <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>
メールアドレス info@town.tobetsu.hokkaido.jp

幼児

児童と参加ください
「あそびのひろば」



「より楽しく親子で遊びたい・よその子どもと遊ばせたい」とお考えのお母さん、親子で遊ぶ楽しさなどを「あそびのひろば」で体験してみませんか。

- ▼参加対象 満1歳半~3歳までの児童と母親
- ▼開催会場 本町地区 II 西保育所 西部地区 II ふとみ保育所
- ▼日程 本町地区 西部地区

12月11日、12月18日、1月15日
(いずれも火曜日)

西部地区

12月12日、12月19日、1月16日
(いずれも水曜日)

◎時間 (以下、共通)

両地区ともに10時~11時30分。

◎参加費 (保険料)

450円 (新規の方のみ必要)

◎申込期間

両地区ともに11月12日~16日 (受付時間は9時~15時)。

◎詳細・申込

事前に申し込み (FAX可) が必要です。本町地区は西保育所 (TEL・FAX 333744)、西部地区はふとみ保育所 (TEL・FAX 62353) へ。

保健 女性を対象に実施します

がん検診と骨粗しょう症検診
町では、子宮・乳・胃・肺・大腸がん、骨粗しょう症検診を実施します。電話か窓口で申し込みの上、受診ください。

- ▼対象・定員・検診内容・料金表の通り
- ▼日程と会場 12月4日(火) ゆとろ (西町)
- ▼受付時間 7時20分~8時
- ▼検診機関 北海道対がん協会 (バスで送迎)
- ▼申込・詳細 保健福祉課保健サービス係 (ゆとろ内 ☎3323)

募集

募集します
当別町文化財調査審議会委員

町教育委員会では、当別町の文化財の保護について調査・審議するため、「当別町文化財調査審議会」の委員を募集します。
▼募集人数 5名
▼申込期限 11月16日(金)
▼応募方法 住所・氏名・年齢・職業

税

事務担当者は出席ください
年末調整説明会

札幌北税務署では、年末調整手続きの説明会を開きます。年末調整は、給与や賞与などの支払い時に源泉徴収された所得税について、その年の給与などの総額から正規の年税額を算出し精算するものです。

法人や青色申告者・2人以上を雇用している事業主など、「源泉徴収事務」を取り扱う事業所の担当者は必ず出席してください。

なお、年末調整手続きをすることで、ほとんどの給与所得者は、その年の所得税の納税が完了するとともに、改めて確定申告をする必要がなくなります。

▼日時 11月21日(水) 13時30分

みんなで考えよう 「交通安全」

踏切に近づいたら「スピードダウン」
道内では、冬季間 (11月~3月) に踏切事故が多発しています。北海道運輸局では11月16日から25日までの10日間、「踏切事故防止キャンペーン」を実施します。踏切事故の多くが、「目的地に早く着きたい」というドライバーの心理状況が原因で、無理な進入や一時停止無視による踏切事故につながっています。

冬季間は車を停止させようとしても、路面状況により停止できないことがあります。事故を起こさないためにも、踏切に近づいたらスピードを落とし、確実に一時停止できるような運転を心がけてください。万が一、踏切の中で立ち往生した場合は、「非常ボタン」を押してください。非常ボタンがない場合は、自動車に備え付けられている発煙筒などを使用し、列車に合図をしてください。

これからの季節は、路面状況が大きく変化します。スピードダウンは、踏切事故防止のみならず、あらゆる交通事故防止につながります。ゆとりを持って、安全運転を心がけてください。

当別町の交通事故発生状況 (概数) (9月対比)

	平成13年	平成12年	増減数
発生件数	124	77	47
死者数	0	3	-3
傷者数	169	95	74

その他

戦傷病者等の妻は連絡ください
特別給付金が支給されます

次のような方が対象となります。対象と思われる方は、ご連絡ください。

- ▼会場 白樺コミセン(白樺町)
- ▼詳細 税務課税務課 (☎3323)
- ▼対象者 ○戦傷病者等と婚姻された妻、または重症により第5款症以上の戦傷病等となられた方の妻で、戦傷病者等である夫が増加恩給等を受けていた方。○平成8年5月に最終償還を迎えた戦傷病者等の妻への「特別給付金の受給権」を取得した妻で、戦傷病者等である夫が平成5年4月1日から平成8年9月30日までの間に公務傷病以外の原因で死亡された方。
- ▼請求期限 平成16年9月30日

セミナー

来場ください
体力に関するセミナー

町教委では、今年度最後 (11月6日) の「ゆとり」つちセミナーを開きます。

- ▼連絡先・詳細 保健福祉課福祉係 (ゆとろ内 ☎33019)
- ▼今回は、健康に関する体力の重要性と、体力の維持・向上のための簡単な方法を紹介します。
- ▼対象 町民50名
- ▼日時 11月29日(木) 19時~21時
- ▼会場 ゆとろ (西町)
- ▼内容 森田勲氏 (同大学看護福祉学部助教) による講演と演習「足腰弱っていませんか?」
- ▼受講料 無料
- ▼申込・詳細 社会教育課社会教育係 (☎23834)

ダイオキシン類の調査測定結果

昨年末に江別市と締結した新ごみ処理施設に関わる公害防止協定に基づき、施設の稼働前と稼働後 (平成14年12月稼働開始予定) の環境濃度を比較測定するため、当別町の大気・土壌・水質のダイオキシン類を調査しました。なお、江別市でも9月3日~4日に当別町と同位地で調査していますので、結果が届き次第、お知らせします。

調査時期 平成13年7月10日~11日

調査地点 太美地区の汚水処理センターと川下地区の八幡第一排水機場

検査項目	調査地点		環境基準等
	太美地区	川下地区	
大気 (pg-TEQ/m³)	0.026	0.015	0.6
土壌 (pg-TEQ/g)	0.24	0.16	1,000
水質 (pg-TEQ/L)	0.55 (八幡最終処分場)		10 (最終処分場の維持管理基準)

消防

受講ください
防火管理者講習会

法の規定により、次の施設には「防火管理者」を配置しなければなりません。この資格を取得できる講習会が開かれます。対象施設の関係者ほか、希望者も受講ください。

- ▼対象施設 ①収容人員が30人以上で、不特定多数者が出入りする集会場・飲食店・店舗など ②収容人員が50人以上のアパート・学校・事業所など
- ▼日時 (2日間) 11月26日(月)・27日(火)、いずれも9時50分~17時。
- ▼場所 りんくる (石狩市花川北6条1丁目41-1)
- ▼受講料 無料 (テキスト代2,100円は実費負担)
- ▼定員 60名 (定員になり次第、締め切り)
- ▼申込期間 11月1日(木)~11月18日(日)
- ▼申込・詳細 当別消防署消防課 (☎332537)

その他
降雪前に再点検を
灯油タンクの配管

冬季間には、家庭の灯油タンク・ビニールハウスの灯油タンク・軽油タンクなどの配管が切断されることがあり、春になると毎年、油の流出事故が発生しています。降雪前には次のことを点検しましょう。

- ① 灯油・軽油等のタンクの元栓が締まっているか、配管に亀裂がないかを確認しましょう。
 - ② 配管が凍ってしまうことでハウス入口の金属に触れ、亀裂がでないように点検しましょう。
- また冬季間、灯油タンクの周囲を機械で除雪するときには、配管を切断しないよう注意しましょう。

その他
「存知ですか」
「検察審査会」

犯罪の被害にあい、警察・検察庁に訴えたにもかかわらず、検察官が加害者を起訴してくれない。こうした場合、申し立てなどによりその不起訴処分の善し悪しを審査するのが「検察審査会」です。

審査の申し立ては無料で、秘密も厳守されます。気軽に問い合わせください。(ビデオも貸出しています。)

詳細 札幌検察審査会事務局 (☎011-231-4200)

講座 受講ください
裁判所市民講座

札幌家庭裁判所では、「暮らしの中の法律知識・裁判所市民講座」を開きます。

- ▼日時 1月23日(水) 10時～12時
- ▼会場 札幌家庭・簡易裁判所合同庁舎6階大会議室(札幌市中央区大通西12丁目)
- ▼内容 「最近の少年事件の特徴とその背景・新しい少年審判の手續き」
- ▼募集人数 70人(先着順)
- ▼受付開始 12月3日(月)
- ▼受付時間 平日の8時30分～16時
- ▼受講料 無料
- ▼申込・詳細 札幌家庭裁判所総務課庶務係(☎011-221-7281・内線214)

その他 改定されました
北海道の最低賃金

10月から、道内で事業を営む使用者など(臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む)に適用される北海道最低賃金が、次の通り改定されました。

- ▼日額 5,095円
- ▼時間額 637円

その他
役場関係の人事異動
10月1日付け

- ▼企画部長 高谷仁
- ▼民生部長 石綿勝幸
- ▼総務部参与 芦野徹
- ▼熊谷時男
- ▼教育部長 上田誠二
- ▼水道部長 近藤充徳
- ▼税務課長 高橋通
- ▼当別ダム対策課長 本田敏幸
- ▼保健福祉課参事 尾崎務
- ▼商工労働観光課長 小山久夫
- ▼建設課長 花輪健
- ▼議事事務局次長 遠藤渉
- ▼農業委員会事務局次長 村上修
- ▼総務課主幹(職員担当) 林成興
- ▼税務課長補佐 森田至
- ▼当別ダム対策課主幹(水源地域対策担当) 中谷茂実
- ▼住民課

- 長補佐 小久保宏子
- ▼農林課長補佐 齊藤宏
- ▼商工労働観光課主幹(空き店舗対策担当) 橋勝美
- ▼建設課主幹(維持第2担当) 成澤哲也
- ▼都市計画課課長補佐 新宮隆
- ▼都市整備課主幹(施設整備担当) 堤和弘
- ▼社会教育課長補佐 出口秀男
- ▼社会教育課主幹(体育振興・総合体育館担当) 野生須敏夫
- ▼学校給食センター主幹(給食担当) 長谷川孝昭
- ▼税務課徴収係長 作田イチ
- ▼同課徴収係主査 須藤豪
- ▼企画課企画振興係長 五十嵐一夫
- ▼保健福祉課福祉係長 熊谷久美子
- ▼同課児童保育係主査 山本ミツ子
- ▼養

- 護老人ホーム長 寿園主査 宍倉賢哉
- ▼農林課町有牧野管理事務所長 長嶋健
- ▼商工労働観光課観光係長 武田一代
- ▼都市整備課業務係長 佐々木由紀夫
- ▼下水道課庶務係長 佐藤志乃ぶ
- ▼同課終末処理場管理係長 川村信也
- ▼保健福祉課福祉主任 山脇正人
- ▼議事事務局庶務係長 堤葉子
- ▼派遣
- ▼石狩北部地区消防事務組合 配野行雄
- ▼採用
- ▼西保育所主任 保育士 小林律子
- ▼ふとみ保育所保育士 千葉圭子

法律相談をご利用ください
実施日 毎月、第1木曜日。
場所・時間 ゆとり(西町)、13時～。

▼申込・詳細 事前に保健福祉課福祉係(☎3-3019)へ。

電話予約で土・日曜も受け取れます
住民票・印鑑証明証
町は住民サービスの向上のため、電話予約(金曜のみ)により住民票・印鑑証明証を土・日曜に交付しています。

多忙で平日に来庁できない方など、どうぞご利用ください。
▼予約先・詳細 住民課住民係(☎3-2463)

訪問団がレクサンドで再会

9月13日から23日までの11日間、当別・レクサンド都市交流協会が主催した「当別町青少年レクサンド市派遣研修事業」に教員2名、中学生10名、随行員1名の訪問団(13名)が参加し、無事帰国しました。



チャーチボートに乗って

レクサンド市では6日間滞在し、昨年当別町に来町した高校生や先生などと再会、ホームステイをしながら生活習慣や歴史文化を学び、学校交流など貴重な体験をしました。

詳しくは、当別町のホームページ(<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp>)で紹介しています。是非、ご覧ください。

12月から試験運行を実施



「市街地循環バス」

路線バスの有効活用を図るため、「市街地循環バス」の試験運行を実施します。今回の試験運行(3回目)では冬季間、長期的に市街地を循環するバスの必要性を調査します。

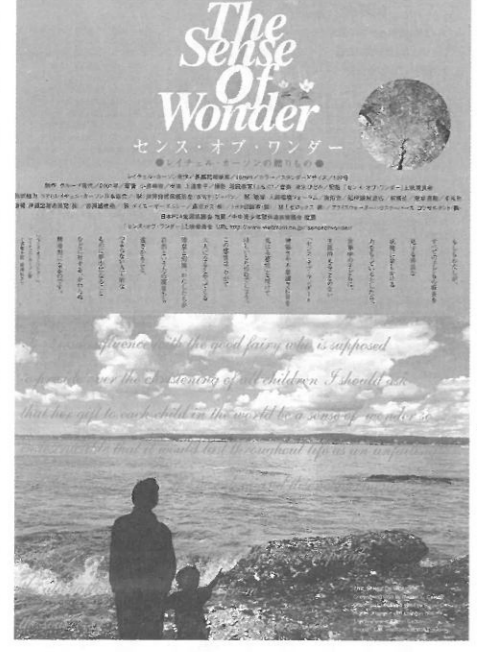
▼運行期間 12月1日(土)～3月30日(土)の4カ月間。(日曜・祝日は運休)

▼料金・運行内容などの詳細 「広報とうべつ12月号」でお知らせします。

▼問合せ先 企画課企画振興係(☎3-3042)

上映会が開かれます
朗読ドキュメンタリー映画
「センス オブ ワンダー」

「センス オブ ワンダー」上映実行委員会(濱田智子委員長)では、子供から大人までが自然の美しさを感じただけの映画「センス・オブ・ワンダー」(レイチェル・カーソン著)の上映会を開きます。



カーソンの世界を追体験する朗読ドキュメンタリーです。

上映後には、日本語版の翻訳者=上遠恵子さんのトークショーも行われますので、是非ご来場ください。

- ▼日時 11月18日(日) 13時開場(13時30分開演)
- ▼場所 総合保健福祉センター「ゆとり」(西町)
- ▼入場料 「当日・前売り」ともに500円
- ▼券の販売 テー・ジー・エス(末広)、十字屋書店(弥生)、ふとみ宮本酒店(太美町)
- ▼後援 北海道・当別町・町教育委員会
- ▼問合せ先 テー・ジー・エス(☎3-4109)

「センス オブ ワンダー」...
アメリカの科学者=レイチェル・カーソン原作。
姪の息子のロジャーとの自然体験を基に、「神秘さや不思議さに目を見張る感性」を育むことの大切さを詩情豊かな文章でつづったエッセイです。

映画は、米国メイン州に現存するカーソンの別荘周辺の森や海辺を舞台に、カーソンの人生の足跡をたどり、より根源から彼女のメッセージが伝えられているものです。

自然といかに向き合うか、新しい世代を担う子供達をいかに育てるかを考える場を生み出すため、自主上映会により今年の夏から、全国各地で上映中。



ひろば

創立50周年を記念し、式典開催
「当別地方食品衛生協会」

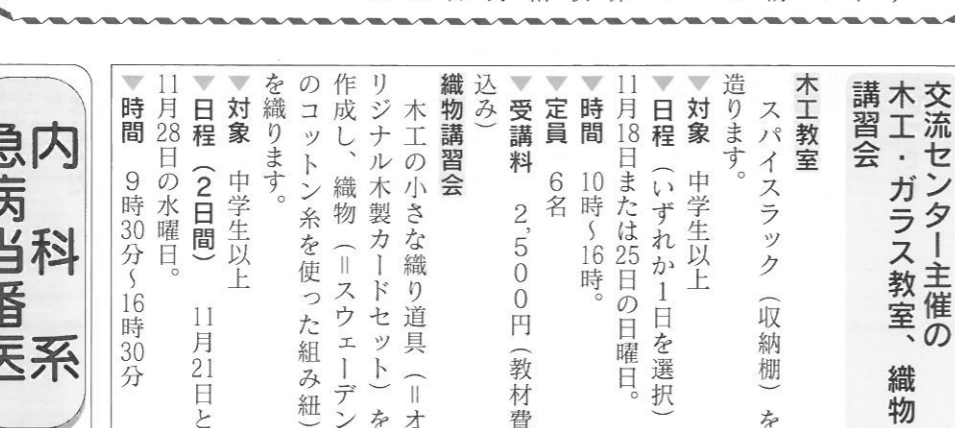
同協会は昭和26年に発足。事務局を江別保健所当別支所に置き、食品衛生講習・食品衛生指導員による巡回指導などに取り組み、食品の安全性確保などに貢献しているもの。

会員や関係者など約120名が参加した式典では、伊藤会長が「食品添加物・O-157など、食品の安全に関する問題は住民の注目を浴びている。今後も食品衛生の向上・実践に励み、地域住民の食生活の安全確保に努めたい」と挨拶。

この後、北海道江別保健所の石田所長などから、食品衛生の向上に長年尽力し、地域の指導者として活躍されている47名の会員に感謝状が手渡されました。

同組合は昭和46年4月、当別町・新篠津村・厚田村・浜益村で構成する組合消防機関として発足し、47年には石狩町(現・石狩市)が加入。住民の安全・財産を守るため、消防組織や施設、装備の充実化を図っているものです。

式典では、関係者ら約60人が参加。長年活躍中や活躍された消防関係者・婦人防火クラブなどへの感謝状贈呈、構成市町村の消防署などを紹介したビデオが上映された後、配野消防長が「新たな決意で消防の知識・技能の錬磨に励み、組合消防の結束を強めながら前進したい」と誓いの言葉を述べました。



「石狩北部地区消防事務組合」が創設30周年

石狩北部地区消防事務組合消防本部(錦町)を会場に10月25日、同組合(管理者は泉亭町長の創設30周年を記念した式典が開かれました。

花のメッセージ



中国の中部から南部にまで広く分布しており、日本には平安時代に渡来したと言われています。

花は濃橙赤色で大きく美しく、寒地では耐寒性がないとされています。

写真の花は今年8月下旬、役場前庭で咲いたものです。

花言葉 名声・女性

元気の出る料理 変わり卵豆腐

～大倉淑子(町管理栄養士)～



今回は、カルシウムたっぷり、子供からお年寄りまで喜ばれる「変わり卵豆腐」を紹介します。

この卵豆腐は4人分を3個 三つ葉・少々

【材料・4人分】
絹豆腐1/2丁 牛乳200cc
卵3個 塩・小さじ1/2
【ころみあん】
かに缶：1/2缶
だし汁：160cc
【かつおだし】
醤油：大さじ1
酒：小さじ1
砂糖：小さじ1
【水溶き片栗粉】
水：大さじ1
片栗粉：大さじ1

① 絹豆腐はさらしに包み、軽く水を切った後、2×3センチ角に切る。

② 卵をほぐし、牛乳・塩を加えて裏ごしする。

③ 器に②を入れ、その中に①を加え、よく蒸気の出た蒸し器で、強火で2×3分、その後弱火で12×15分蒸す。

④ ころみあんは、材料を鍋に入れて火にかけ、水溶き片栗粉でとろみをつけ、おろしぎわに刻んだ三つ葉を加える。

⑤ 蒸しあがった卵豆腐に、ころみあんをかけてでき上がり。

1人分の栄養価
エネルギー132キロカロリー
蛋白質12.0g/脂質5.6g
コレステロール175mg
カルシウム117mg
鉄分1.2g/塩分1.5g

あつさりとした味付けなので、食欲のない時などにも食べやすい一品です。

《献立アドバイス》
たっぷり野菜の炒め物や煮物と合わせて、バランスがよくなります。

11月						
1 堀	2 堀	3 太	4 堀	5 さ	6 堀	7 ス
8 と	9 近	10 堀	11 堀	12 太	13 堀	14 さ
15 堀	16 動	17 と	18 近	19 堀	20 堀	21 太
22 堀	23 さ	24 堀	25 動	26 ス	27 近	28 堀
29 堀	30 太					

内科急病当番医系

平日	土曜	日曜・祝日
19時～7時	14時～17時と19時～7時	9時～17時と19時～7時

12月						
1 堀	2 さ	3 堀	4 動	5 ス	6 と	7 堀
8 堀	9 太	10 堀	11 さ	12 堀	13 動	14 ス

協栄医院(03-3010 錦町)
協栄医院(03-2021 園生)
さわぎ医院(05-2055 北栄町)
とうふ内科クリニック(02-1313 西町)
太美中央医院(06-2332 太美南)
堀江病院(02-3111 樺戸町)
スウェーデン内科循環器科クリニック(05-3151 太美町)

出生とおくやみ

9月16日～10月15日届出分

氏名	年齢	世帯主	住所
五十嵐 ゆき	90	優子	緑町
中野 渡 弘	80	本人	北栄町
田中 松次郎	79	本人	太美町
郷地 幸枝	74	本人	白樺町
松岡 キクエ	94	務 卯	青山奥
有澤 サヨ	71	隆	西町
佐藤 誠司	82	一 司	茂平沢
眞鍋 智恵太郎	87	恵	園生
小林 慎一	68	本人	対雁
米澤 繁義	79	本人	太美町
間崎 ヲナ	99	文 雄	川下通
島袋 マサ	78	本人	太美町

おめでとーごぞいませ

氏名	父	母	住所
吉田 一志	明子	明子	獅子内
有馬 ありさ	多恵子	多恵子	下川町
鈴木 竜	春日	春日	春日町
佐藤 静輝	智美	智美	太美町
佐藤 春菜	美幸	美幸	太美町
秀 健吾	綾子	綾子	太美町
関本 美好	厚巳	厚巳	太美町

「公民館ギャラリー」を覗きください
サークルや団体などの作品を展示しています。是非、ご覧ください。

「当別高校生徒作品展」
部活動などを通じての、生徒の作品が展示されます。

展示期間 11月21日～12月19日
展示場所 公民館(末広)

☆町社会福祉基金へ
菅崎さん(六軒町)から5万円
佐々木友次さん(茂平沢)から10万円
松岡務卯さん(青山奥)から20万円

☆町社会福祉協議会へ
小林美智子さん(中小屋)から5万円
中野渡トシさん(北栄町)から3万円
有澤隆さん(西町)から3万円
大谷婦人会大成寺支部(武田弘子代表)から雑巾300枚
匿名の方から石鹸74個、靴下15足、雑巾11枚、お手玉52個

寄付

ありがとうございます
ございました



音楽を架け橋に鼓舞する若き演奏者達。

当別アンサンブルファミリー

当別中学校の吹奏楽部OBなど約60名で構成する音楽団体。平均年齢は20代前半。平成10年から「北海道吹奏楽団体コンクール」に出場し、4年連続で金賞を受賞。11月10日(土)には、総合体育館を会場に今年で4回目となる「定期演奏会」が開かれる。

当別中学校の吹奏楽部OBなど約60名で構成する「当別アンサンブルファミリー」では11月10日(土)、今年で4回目となる「定期演奏会」を総合体育館で開きます。

同団は平成7年4月、当別中学校吹奏楽部OBの有志でクラリネットとトロンボーンのアンサンブルの団体として発足。同団主催で平成8年1月、「ちよつと遅めのニューイヤコンサート」を開催以来、夏至祭・当別神社例大祭・文化祭の町内行事に積極的に参加しています。

また、平成9年4月には、当別中学校吹奏楽部との初めての演奏会「スプリングコンサート」を開催、平成10年からはサックス・クラリネットなど他楽器のメンバーも交えて、吹奏楽団としての活動を開始しました。

町内で音楽活動をしている団体と地域住民を巻き込んだ「音楽文化の向上」を目標に、地域に根ざした活動を続けています。

同団の和田崇さん(≡定期演奏会実行委員長)は、「毎年開いている演奏会のプログラムには、たくさんの人達に音楽を身近に感じてもらえるよう、映画音楽のようなポップスなど、誰もが一度聴いたことのある曲を取り入れているんです。」と、入団6年目となる庄子茜さんは、「(アンサンブルファミリーは)チームワークや仲のよさが売りなんです。演奏会では、幅広い年齢の人達に楽しんでいただけるような内容を企画していますので、是非観に来てください。」と話します。

「定期演奏会」は、17時30分開演(16時30分開場)。3ステージ編成で、第1ステージ(クラシック)ではバレエ音楽と交響詩の演奏、第2ステージ(町内在住の音楽家などをゲストに招へい)では高橋幸治さん(蔵岱・パイオリン奏者)・安住千春さん(春日町・ピアノ奏者)・子供のジャズダンスサークル「SKIP」との共演、第3ステージ(ポップス中心)ではスター・ウォーズとキャッツ・メドレーが演奏されます。

なお、町・町教委・町商工会・北海道吹奏楽連盟の後援で、入場料は無料。

ホームページ(アドレス≡<http://ref.soc.or.jp/>)でも紹介されていますので、ご覧ください。

編集後記



■ドライブがてら、とある公園へ出かけました。歩いている途中、雪虫の大群に襲われ、冬がそこまでやって来ていることを実感してしまいました。今年こそ、早めにタイヤ交換を済ませておきたいものです。

■園内の木々は紅葉が美しい一方で、空き缶などが投げ捨てられているのが目に付きました。

そうしたゴミを、個人の善意で散歩途中などに拾っている方が町内にもいるようですが、その方々の苦勞などを考えると頭が下がります。

空き缶だけでなく、タバコのポイ捨て、犬のフン害などは、皆さんのモラルの問題です。

自分の住んでいる街の公園・道路に限りませんが、ゴミのないきれいな街にするには、一人ひとりの心掛け一つなのでしょけれど。 (K・A)

■順路に沿って銀閣寺を拝観し、もうじき出口という所で「銀閣寺ってどこにあったの」と男女二人の会話。残念ながら、見過ごした理由は聞きませんでした。金閣寺のきらびやかさと同じように銀箔で被われた場面を想像し過ぎ、あまりに地味？で見落としたのでしょうか。こんな「思い込みによる見落とし」は笑えるのですが、ドライブ中の見落としはいけません。冬も近づき、日中の時間も短くなっています。「道の脇には歩行者が、交差点からは自転車飛び出して……」と予測しながら安全運転を。 (M)